



▶ 雇用集約型投資プログラム(EIIP)の手引き

新型コロナウイルスに対応する 水・衛生(WASH)支援についての 技術資料

要約

本書の目的は、地域の雇用創出にも貢献する水と衛生(WASH)セクターにおける、新型コロナウイルスに対応する雇用集約型投資プログラム(EIIP)のイニシアティブを特定することである。

ILO のウェブサイト(<http://ilo.org/eip>)では、EIIP に関する詳細情報(新型コロナウイルスと労働安全性(OSH)に関する EIIP 指針、新型コロナウイルスに対応した EIIP 戦略等)を掲載している。

背景

世界保健機関(WHO)は、2020年1月30日、新型コロナウイルスを「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」と宣言し、3月11日、世界的大流行(パンデミック)と宣言した。感染拡大のスピードと規模、症例の深刻さ、社会的・経済的影響は劇的であり、国連事務総長によると¹、「我々は、国連の75年間の歴史にも見られなかった、世界的な保健危機に直面している。(中略)これは人類の危機である」。新型コロナウイルスは、社会の中核部分を攻撃し、世界経済を深刻な失業を伴う歴史的な不況へと陥れている。各国政府は、都市封鎖(ロックダウン)措置、社会的距離、テレワーク、外出自粛、コミュニティ・レベルにおける緩和措置を通して、感染拡大を抑制するために必要な措置を講じている。

新型コロナウイルスの影響下の保健、水と衛生(WASH)

¹ UN, "Shared responsibility, global solidarity: Responding to the socio-economic impacts of COVID-19," March 2020. Accessible on: https://www.un.org/sites/un2.un.org/files/sq_report_socio-economic_impact_of_covid19.pdf

水と衛生設備へのアクセスは人権であり、清潔な飲料水と衛生設備は、持続可能な開発目標 (SDGs) の目標 6「すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する」の実現に不可欠である。WHO による報告書²は、水と衛生サービスのアクセス可能性、利用可能性、そして、質には世界で大きな格差があることを明らかにしている。安全に管理された飲料水がない人々は世界中で約 22 億人、安全に管理された衛生設備がない人々は 42 億人、家庭での基本的な手洗い設備がない人々は 30 億人存在しており、9 億人の児童や、保健医療施設の 6 分の 1 は基本的な衛生サービスを持たない。こうした基本的サービスを受けられない人々の多くは、脆弱な状況に置かれている。これらの脆弱な人々とは、具体的には、障がいのある人々、高齢者、女性と少女、避難民、先住民、農村部で最も手が届きにくい地域に住んでいる人たちである。

プライマリ・ヘルス・ケアも基本的権利であり、保健所や医療スタッフ(在宅介護者を含む)へのアクセスは、プライマリ・ヘルス・ケアを機能させる上で重要な原則である。保健政策は、低所得者層と脆弱な立場に置かれた人々の、差し迫った基本的な保健医療ニーズを満たすものでなければならない。新型コロナウイルスの影響下のプライマリ・ヘルスでは、公衆衛生の基本原則の推進、感染拡大の抑制に向けたコミュニティ意識の醸成、感染拡大の抑制に取り組むべきである。

プライマリ・ヘルス・ケア、安全な水、そして衛生は、新型コロナウイルスの蔓延を防止するための重要な分野であり、WHO は、新型コロナウイルスを含むすべての感染症の流行時に、これらの分野における対策が人々の健康を守るために不可欠であると述べている。

新型コロナウイルスは、飲料水供給ではまだ検出されておらず、現在明らかになっている証拠によれば、そのリスクは低い。しかし、水の安全性を高めるために様々な措置を講じることができる。具体的には、水源の保護に始まり、配水/回収/消費の時点での水処理、および処理済みの水が、家庭で定期的に清掃された容器に入れられ、安全に保管されることを確保することなどが挙げられる。また、水と衛生設備のインフラとサービスを改善するための投資は、短期的にも中長期的にも雇用を創出する可能性があることにも留意すべきである。

水と衛生(WASH)の雇用集約型投資プログラム

ILO の雇用集約型投資プログラム(EIIP)は、世界中の広範囲のプロジェクトをカバーし、基礎インフラや環境と社会的サービスへのアクセス向上(特に農村地域)を通じて、公共投資、雇用創出、貧困削減を結びつけている。この支援は、農村地域の道路、灌漑、建設、水と土壌の保全、水と衛生を含む様々なセクターを対象としている。EIIP は、地域資源に基づくアプローチと適切なエンジニアリング・建設技術を推進している。高度な専門技能や設備を必要とせず、地域で利用可能なリソース(非熟練・熟練労働者を含む)を活用する解決策を優先している。EIIP は、費用を抑えつつ技術品質基準を維持し、雇用機会を最適化することができる。

² WHO, UNICEF, “Joint Monitoring Programme report, Progress on drinking water, sanitation and hygiene: 2000-2017: special focus on inequalities,” 2019. Accessible on: https://www.who.int/water_sanitation_health/publications/jmp-report-2019/en/

EIIP は、水、衛生、衛生サービスを改善できる可能性は大きいことから、新型コロナウイルス感染拡大の抑制にも寄与しうる。援助機関、保健機関、地方自治体と連携しつつ、EIIP は、地域資源に基づいたアプローチとコミュニティ開発アプローチを通じて、コミュニティ、労働者、請負業者の意識向上と研修に貢献し、新型コロナウイルスの普及を防ぐための基本的な WASH とプライマリ・ヘルス・ケアサービスを促進・改善することができる。EIIP はまた、基礎インフラの改善、適応、構築に貢献し、コミュニティにおける水サービスの供給とプライマリ・ヘルス・ケアを改善することもできる。

地域レベルで対応し、清潔な水、保健サービス、衛生への安全なアクセスを提供するため、EIIP は、地方政府の支援を得てインフラ投資の計画と設計を支援し、このような資産の適切な維持管理を改善することができる。これらの活動は、保健、衛生、ケア・サービスに関する意識向上やコミュニティ動員、訓練の実施と連携すべきである。

EIIP 支援の主要分野

EIIP が既存の活動を通じて貢献できる具体的な分野には、以下のものがある。

1. 給水所、衛生施設、手洗い施設、保健所などへのアクセスを含む物理的インフラの建設/修復/改善/維持のために人々を雇用する。
2. 新型コロナウイルスの予防について、EIIP プログラムの労働者と受益コミュニティの意識を高める。意識向上の中には、情報やチラシ、ポスターの設計・配布、配水と衛生の拠点における物理的距離対策、ソーシャルメディア・ネットワークやモバイルアプリケーションを通じたコミュニティでの配布を目的とした特別な研修コースなども含まれる。
3. コミュニティにサービスを提供するために、人々(コミュニティの請負業者/その他)を組織し、訓練し、雇用する。これには、公衆の領域(保健所、薬局、市場等)の消毒、マスクの配布、介護支援サービスなどの安全、衛生、健康対策が含まれる。
4. 新型コロナウイルスに関連する具体的な労働実習の効果的な実施を確保するため、契約書と入札書類に新型コロナウイルスの啓発・予防活動(啓発キャンペーン、衛生施設の提供、OSH 等)の条項を含める。該当する支払項目を集計表(Bills of Quantity)に含める。

表 1:保健と WASH における EIIP 支援の主要分野

主要分野	総合的勧告	実施し得る EIIP 支援
公衆衛生	プライマリ・ヘルス・ケア施設へのアクセス改善	<p>プライマリ・ヘルス・ケア施設の建設/改善/修復/維持。そのような施設への物理的アクセス(地域の道路網、道路等)を含む。</p> <p>コミュニティ・レベルで介護サービスを提供する人材の雇用(例:職業安定プログラム等)。</p>
	感染防止のために必要な対策についての意識向上と動員活動の計画	<p>ハイリスク区域の消毒と清掃キャンペーンの実施(社会的距離、手洗い、マスク着用、顔に触れないようにする等)</p> <p>複数経路(テレビ、携帯電話ネットワーク、拡声器、ポスター、ラジオを含む)を通じた、現地言語での地域/プロジェクトレベルでの情報拡散戦略の策定。</p>

	公共空間での最低 1-2m の社会的距離の維持	スーパーマーケット/市場/定期市/配水拠点で、商品の売買時に定められた社会的距離を守って列に並べるよう、公衆通路や入り口への目立つ合図の設置。
水	公共施設、難民キャンプ、市場での水道設備や配水拠点への安全なアクセス	<p>地域資源に基づいた(LRB)アプローチを使った、外灯や障がい者用のアクセス通路を含む、給水インフラの設計/実施/整備。</p> <p>公立学校、保健所、市場、その他の公共施設への代替雨水収集システムの設計と施工。その際、現地の技術や資源を活用。</p> <p>貯水タンクの建設(トタン屋根インフラに接続)。</p> <p>配水拠点の周辺や、拠点までの道の敷石舗装の建設。</p> <p>水利用者グループの設置。</p> <p>給水システムの運用や維持管理に関する訓練。</p>
衛生 (Hygiene)	<p>水と衛生に関するサービス提供とコミュニティにおける衛生促進は「必要不可欠なサービス」と指定されるべきであり、移動制限下でも継続することを許可されるべき。また、サービス提供者は自身の健康を守るための資源へアクセスが確保されるべき。(例: 保護具や手指衛生設備)</p> <p>トイレ清掃と維持管理。利用を阻害することなく、トイレが清潔に保たれ維持されているか監視。</p>	<p>地域レベルで「必要不可欠なサービス提供者」を雇用し、OSH 研修と実践の主要なアクターとする。(例: 衛生作業員、配管工、安全な水と健康推進員)</p> <p>トイレの建設・メンテナンス。</p> <p>排水洗浄。</p> <p>廃棄物管理システムの改善。</p>
	衛生と配管	特に女性の雇用機会を創出するためのスキル開発。例えば、家庭やコミュニティにおける配管や衛生システム維持管理等。
公衆衛生 (Sanitation)	<p>感染者やウイルスが付着した表面からの感染から守るため、安全な衛生対策の導入</p> <p>手洗い: すべての公衆トイレ、地方自治体のトイレ、共用トイレ、家庭のトイレに石鹼(または、清潔な垢すりなど)のある手洗い設備を確保し、これらの整備は機能が維持される場所にて実施。</p>	<p>地域コミュニティと連携し、衛生訓練や新型コロナウイルスの蔓延防止方法に関するコミュニケーションを展開。</p> <p>コミュニティレベルで人々(若者)を雇用し、衛生意識の向上に取り組む。</p> <p>消毒剤・石鹼の配給のために人々(若者)を雇用。</p>

提案された支援策は、新型コロナウイルスのパンデミックの影響から現在の状況下で増加する可能性のあるその他の疾病を予防する上でも重要である。農村部では、十分な施設やサービスが不足していることが多い。水と衛生設備は、貧しく人口密度の高い都市近隣、スラム、難民居住地でも、しばしば同様に不十分である。これらの分野ではまた、雇用機会が欠けていることが多い。雇用集約型投資戦略は、WASH、健康、廃棄物の管理を支援するインフラ構築と改善に、地元の労働者の関与を促進し、生活及び健康状態の改善並びに所得獲得機会の双方に貢献する。

EIIP 設計・実施のための指針

EIIP の設計及び実施に当たっては、以下の原則に特に注意を払う必要がある。

脆弱なグループや女性を対象とする:雇用集約型投資アプローチは、脆弱なグループやジェンダー平等に特に注意を払う。EIIP 支援は、女性に価値ある所得創出と雇用機会を提供することができる。これは、女性が家の外で給料が支払われる仕事をする初めての機会であることが多いため、女性の経済的・社会的エンパワーメントの双方に貢献する。EIIP による支援は、短期・中期的なジェンダー平等に対する新型コロナウイルスのパンデミックの影響に特に注意を払うことができる。これは、男女双方の WASH と保健イニシアティブの確保という 2 つの主要戦略を通じて可能になる³。

女性と男性の両方のニーズを満たす WASH と保健インフラの改善:プロジェクトの設計と実施の際に、男性と女性の両方の労働者の利益に特別な注意を払う。公共サービス(水、衛生設備、プライマリー・ヘルス・ケア)の可動性とアクセスを改善・促進するために、地域の WASH と保健インフラを構築・改善する必要がある。中長期的には、インフラ整備の成果は女性の生計にとって極めて重要である。例えば、インフラ/有料ケア・サービス/個人用保健キット/手洗い用アメニティ等の運用・維持管理サービス提供者として、女性の経済活動を多様化する。

ジェンダーに対応した職場へ:情報と感受性向上、制限の撤廃、目標や分担の設定、研修、契約形態を通して取り組む。例えば、女性は、コミュニティやプロジェクトの現場で、水と衛生サービスと手指衛生の提供に関わることができる。WASH サービスに関する具体的なモジュールは、女性のスキルと雇用可能性を向上させるための研修パッケージの一環として含むことができる。配管、石工術、水供給システムの維持管理について、既に訓練を受けている人々は、コミュニティ・レベルでは「必要不可欠なサービス提供者」になる可能性がある。給料における男女平等に配慮するためには、女性の仕事の評価に注意を払い、仕事異なる場合には、女性の仕事が過小評価されたり、低賃金になつたりしないようにすることが必要である。

³ ILO, "Building a gender-equitable future through Employment Intensive Investment Programmes," Policy Brief, 2019. Accessible on: https://www.ilo.org/employment/Whatwedo/Publications/policy-briefs/WCMS_675166/lang-en/index.htm

地域資源の利用とコミュニティ契約を促進: 遠隔地の農村コミュニティは、しばしばプライマリ・ヘルス・ケアへのアクセスが悪く、安全な飲料水や衛生設備を含む他の必須サービスへのアクセスがない。農村部コミュニティは、伝統的な知識や慣行から、このパンデミックに対する彼らなりの解決策を模索するかもしれない。これには例えば、自発的隔離、時には自らの領地の封鎖、および感染を回避するための他の予防措置等が考えられる。地域資源を活用したコミュニティの参画・契約を通じて、遠隔地コミュニティの水と衛生インフラを整備した最新の EIIP プログラムは、パプアニューギニアでの重力給水プロジェクトのための 2 つのダムの建設と水タンクの設置である⁴。

出口戦略: 最初から明確な出口戦略が存在することを確認する。水とトイレのインフラの運用、維持管理、移行、そして最終的な廃止措置を考慮すべきである。必要に応じて、WASH 施設はコミュニティまたは関連当局に引き渡されるべきである。

安全衛生への配慮

COVID-19 の感染拡大の程度は国によって大きく異なる。従って、雇用集約型の事業が継続できるか否かは、その地域におけるリスクのレベル、並びに、人の移動及び社会経済活動を制限する政府の政策措置に依るであろう。WASH と保健支援の実施に関する決定は、ケースバイケースで行われなければならないだろう。

しかし、パンデミックの発生中および発生後は、いかなる場合も、安全な作業設備と取り決めを提供することが重要である。新型コロナウイルスに関連する具体的な安全衛生上の課題を克服するために、EIIP は、現在の危機下における雇用集約型の仕事に関して、労働慣行や実行されるべき予防・緩和措置の調整に関するガイダンスを策定した⁵。

役に立つ文献リスト

ILO, “COVID-19 - Job creation through employment intensive public works programmes,” 2020. Accessible on:

https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/---ed_emp/documents/publication/wcms_743537.pdf

ILO, “Community Infrastructure in Urban Areas – Creating Jobs while Improving Low-income Settlements - ILO Regional Office for Asia and the Pacific”, 2012

https://www.ilo.org/global/topics/employment-intensive-investment/WCMS_740262/lang-en/index.htm

ILO, “Guides for Integrated Rural Access Planning and Community Contracting in the Water and Sanitation sector,” 2017.

⁴ ILO, “Papua New Guinea project brief: Employment-intensive recovery and reconstruction response (E3R) 2019,” 2020. Accessible on: http://www.ilo.ch/global/topics/employment-intensive-investment/WCMS_743635/lang-en/index.htm

⁵ ILO, “Adjusting labor practices in employment intensive works in response to COVID-19,” 2020. Accessible on: https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/---ed_emp/documents/publication/wcms_741669.pdf

Guide No. 1: Conceptual Guide for an Integrated Rural Access Planning and Community Contracting in the Water and Sanitation Sector.

Guide No. 2: Development of integrated rural access planning processes in the water and sanitation sector.

Guide No. 3: Community contracting to execute public works and manage services.

Accessible on:

http://www.ilo.org/global/topics/employment-intensive-investment/publications/WCMS_544488/lang--en/index.htm

ILO, "Local Resource-Based Approaches in Water Works," 2019. Accessible on:

https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/---ed_emp/---emp_policy/---invest/documents/publication/wcms_719955.pdf

ILO, "Earthquake victims get gravity-fed water supply in Papua New Guinea," Video, 2020. Accessible on:

https://www.ilo.org/suva/public-information/videos/WCMS_732398/lang--en/index.htm

ILO, "Rapid Employment Creation in Times of Crisis – ILO Regional Office for Asia and the Pacific," 2013. Accessible on: https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/---ed_emp/---emp_policy/---invest/documents/publication/wcms_740260.pdf

ILO, "Wastewater and jobs: The Decent Work approach to reducing untreated wastewater," Working Paper, 2017. Accessible on:

http://www.ilo.org/sector/Resources/publications/WCMS_548129/lang--en/index.htm

ILO, "Papua New Guinea project brief: Employment-intensive recovery and reconstruction response (E3R) 2019," 2020. Accessible on: http://www.ilo.ch/global/topics/employment-intensive-investment/WCMS_743635/lang--en/index.htm

Stockholm International Water Institute (SIWI), "The water report 2016," SIWI Report No. 37, 2016. Accessible on: <http://www.sivi.org/publications/the-water-report/>

WHO, UNICEF, "Joint Monitoring Programme report, Progress on drinking water, sanitation and hygiene: 2000-2017: special focus on inequalities," 2019. Accessible on: https://www.who.int/water_sanitation_health/publications/jmp-report-2019/en/